

## 旧波門崎燈籠堂

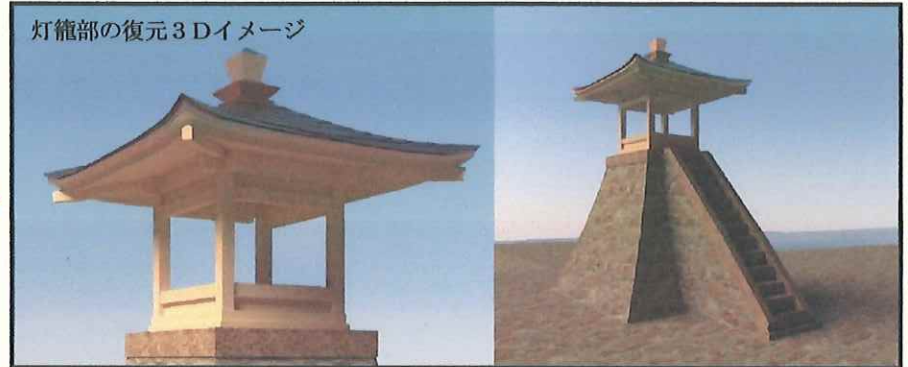
令和3年(2021)	1月20日	明石市指定文化財指定告示 ↓ 文化庁へ指定の報告 国登録有形文化財現状変更申請
令和3年(2021)	2月～3月	復元工事準備
令和3年(2021)	2月12日	文化庁より現状変更受理通知
	3月	登録解除予定
令和3年(2021)	4月～	現場着手予定 上部コンクリート製火袋取り外し 木製火袋復元設置
令和3年(2021)	8月31日	完成予定

# 旧波門崎燈籠堂の復元整備について

## 復元整備の主な内容について

### (1) 灯籠部の木製復元（令和3年夏頃完成予定）

「明石名所写真帖」で明らかになった宝珠の形状や全体的なシルエットを再現しています。また、復元した燈籠堂の周辺に照明設備を設置しライトアップします。



### (2) 既存の灯籠部の展示について

既存のコンクリート製の灯籠部は、昭和7年(1932年)と昭和28年(1953年)の2回に分けて木製からコンクリートへと改修されておりますが、燈籠堂の変遷を知る歴史遺産としての価値を有することから、現在地の隣接に展示したいと考えております。

### (3) 周辺整備（令和3年度中完成予定）

- 転落防止柵・ベンチ等の設置、路面の修復などの外構整備案を現在精査中です。
- 観光案内板等の更新など、燈籠堂や周辺寺社を含めた観光等強化案を関係機関と調整中です。

